

気っ風のいい情報を発信

KITA ISHIKARI PUBLICATION

7

JULY

2016 No.207



JA北いしかり 御田植祭行う

【当別地区 稲村英樹さんの圃場にて】



稲村英樹さん「とても名誉な事。いつも通りおいしいお米を作りたい。」

20年ぶり当別町で御田植祭を行う

11月23日に皇居で行われる新嘗祭への献上米の苗を植える御田植祭を5月29日、当別町東裏の稲村英樹さんの圃場で行われました。

新嘗祭にむけて御田植祭が当別町で行われたのは20年ぶり。20年前は旧西当別農協で行われ北石狩農協が(当別・西当別・厚田・浜益) 創立してから初めての開催となりました。

毎年、全国各地で新嘗祭に献上する献上米が栽培されており、今年度は道内から当別町が選ばれ、当日は天候にも恵まれ順調に執り行われました。



稲村英樹さん・川村組長・早乙女



圃場を清めている様子

御田植祭には、当別町長・北海道議会委員の他、農業関係団体・報道陣・北石狩農協役員など含め約80人が祭儀を見届けました。

開催にあたり川村組長は「当別町がこのような祭典に選ばれることは、とてもうれしく誇らしい事。」と話し、献穀者の稲村英樹さんは「とても名誉な事。当別町の代表としていつも通りおいしいお米を作りたい」と話していました。

今後は、秋に抜穂祭を行い、収穫したお米(5合)を献穀者の稲村英樹さんが自ら皇居に、献納する予定となっております。



鍬入れの様子



苗を受け取る早乙女



当JA役員による田植え

新嘗祭とは

新嘗祭とは、五穀豊穡の収穫祭にあたり、天神地祇(すべての神々)などに初穂をお供えて、天皇陛下自らも初穂を召し上がり、神様の恵みによって初穂を得たことを感謝する祭儀。毎年11月22日に行われる宮中祭祀で、宮中恒例祭典の中でも最も重要なものとされています。



愛情を込めて、「ゆめびりか」の苗を植える早乙女

子ども農業体験

田植え編



5月下旬から6月中旬にかけてJA北いしかり青年部は小学生を対象に農業体験を行いました。

西当別ブロック西当別地区では5月26日に秋吉誠貴さんの圃場で西当別小学校3年生40名を対象に田植え学習を行い青年部員17名が参加しました。

児童らは、「つめたい」「ぬるぬるして転びそう」と叫びながら、田植え作業を行い、3名の児童がお尻から転び大きな笑い此起彼伏など、児童たちはすごく楽しそうに田植え作業を行っていました。

田植え作業前には、クイズコーナーがあり「当別のお米には何の品種があるか知っていますか」の青年部員の問いかけに、「ななつほし！ゆめびりか！おぼろづき！」と元気よく答える姿が印象



西当別地区
田植えの様子



厚田地区
田植えの様子

的でした。

西当別ブロックの厚田地区でも、5月30日に加藤博典さんの圃場で石狩市聚富小中学校2・4年生6名を対象に田植え学習が行われました。

参加した3名の部員は児童らと一緒に一苗一苗丁寧に植え、田植え方法を指導しました。

作業中、児童から「お兄さんみたいに早く田んぼの中を歩くにはどうしたらいいですか」との問いかけに、「ドロにまみれて、ドロと友達になること」といい、笑い起こるなど厚田地区の児童らも西当別地区の児童らと同様にとても楽しそうに学習を行っていました。

田植え学習後には、児童らが順番に田植え機に乗り、田植え作業を体験。青年部員らは「子供たち皆、楽しんでくれたのでよかった」と口をそろえて話していました。

大豆種まき編



当別ブロックでは、6月16日、当別小学校5年生67名を対象に大豆栽培の種まきを行い青年部員20名が参加しました。

今年度も大豆栽培をテーマに播種・管理作業・収穫・豆腐作りの4工程を予定しており、今回は学校の中庭花壇を利用し、大豆の播種体験を行いました。

当日は子供たちを半分に分け、当別町の大豆の作付面積や収穫量等の説明も合わせて行われました。

部員らは子供たちと一緒に手で種まき作業をし、笑顔が絶えない学習時間となりました。

次回は、管理作業（草とり）を部員の圃場で7月12日に開催予定です。



当別地区
大豆種まきの様子

ハトウゴ播種編



浜益地区
記念撮影

西当別ブロック浜益地区では、6月15日に久慈良寿さんの圃場で浜益小学校3・4年生12名を対象に馬鈴薯の播種作業を行いました。

児童たちは、汗をかきながら丁寧に植え付け作業を行っていました。

引率した浜益小学校の先生は「いつも元気な子どもたちですが、いつもの3倍元気で驚きました」と話しており、充実した学習時間であった様子を伺うことができました。

今後は、7月に草取り・9月に収穫を行う予定となっております。



当別花卉生産組合 札幌花き園芸株と情報交換会開催

6月10日、当別花卉生産組合は札幌花き園芸株との情報交換会を行いました。

情報交換会には、生産者・市場関係者の他、行政を始め普及センターなどの関係機関職員、93名が参加しました。

開催にあたり当別花卉生産組合の才田弘樹組合長は「例年、畑まわりを行っていたが今年度は市場の意見を重視するために札幌花き園芸株との情報交換会と致しました。たくさん質問し、有意義な時間にしてほしい」と挨拶を行いました。

情報交換会は、札幌花き園芸株の職員の方が近況や今後の展望を話し、それに対して生産者の方が質問するという形式で行われました。

この情報交換会で1番の話題に上がったのは、今年度から実施される祝日の山の日(8月11日)です。

例年、お盆時期に合わせる出荷体制で行っていますが、山の日に合わせるとなると数日早く出荷しなければならず、

札幌花き園芸株の職員の方は「今年度、初めてなので動きに注目し、柔軟な対応を行ってもらいたい。」と呼び掛けていました。

また、この日の早朝に今年度の花卉出荷最盛期に向けて組合役員による出荷販売の挨拶がセリ開始前の札幌花き園芸市場で行われました。

今後は、カスミソウ・デルフィニウム・カーネーション・カラー・トルコギキョウなどが道内を始め全国への出荷が最盛を迎えます。



情報交換会の様子

女性部花植え

6月7日、女性部当別ブロックは本所事務所前花壇の花植えを行いました。

これは駅前の景観美化を目的に女性部が毎年ボランティアで行っているもので、花壇に150輪もの様々な種類の花を植えました。

昨年度は、雨の中での花植えとなりましたが、今年度は天候に恵まれ絶好の花植え日和となりました。



花植えを行ってくれた女性部の方々

女性部石鹸作り

6月13日、女性部当別ブロックは手作り石鹸作りを行いました。

家庭から出る廃油を主原料にして作るこの石鹸は添加物を使わないため環境や肌にやさしい石鹸です。愛用する方もたくさんおり、部員の方々は手分けしながら作業を進めていました。

完成した石鹸は約1ヵ月かけてゆっくりと固められ、当別駅前の赤レンガ倉庫や太美駅構内のF・I・K・A・大通りのアンテナショップHUGで販売致します。



石鹸作りの様子

当別酒米生産研究会
雪菓の会開催

6月10日、ふとみ銘泉にて当別町産のお米で作った日本酒を楽しむ「雪菓（ゆきふくそう）の会」が開催され、当JAなど関係機関や町内の日本酒愛好者など65名が参加しました。

「雪菓」は町内で栽培する酒造好適米「慧星（すいせい）」を使って空知管内栗山町の小林酒造が製造しています。今回の「雪菓の会」は地元での知名度を高めようと企画したもので、会場は、日本酒特有の甘い香りに包まれ、お猪口に注がれたお酒を参加者が次々と口に運ぶ様子からも飲みやすさを伺うことが出来ました。

参加者は「雪菓特有の甘味が、心地いい」と満足した様子でした。



乾杯の様子

加工用馬鈴薯講習会

6月15日、西当別支所2階会議室で加工用馬鈴薯の講習会が行われました。

講習会では、今年度の契約数量達成のための重要ポイントとして、適期防除と葉面散布を具体例として上げ、早め早めに先手を打ち、対処するようにと講習参加者にアドバイスを送っていました。

尚、講習会の前にはカルビーと当別町とのコラボ商品、ポテトチップスのパッケージ撮影を西当別地区秋吉稔之さんの圃場で行いました。

今回、パッケージ撮影したポテトチップスは、ラルズマーケット当別駅前店・あいの里の東光ストアで販売する予定となっております。



パッケージ撮影の様子

当別町黒毛和牛選抜会

6月17日、当別町黒毛和牛の選抜会が開催されました。全部で27頭の牛が参加し、8部門ごと競い合いました。

審査員として、北海道酪農畜産協会家畜登録改良部改良指導課・岸大輔課長が審査を行い、1頭ごと丁寧にアドバイスを送っていました。

最後には、今回参加した全頭の牛を対象としたグラウンドチャンピオンが決められ、第1部未經産の部・澤田裕司さんの「かなさわてる号」が受賞しました。

今回、各部門で選抜された牛は、7月14日に行われる石狩管内和牛共進会に出場します。



グラウンドチャンピオンとの記念撮影

北石狩南瓜生産組合
圃場視察研修・現地講習会

6月22日、南瓜の圃場視察研修・現地講習会が西当別地区の伊藤修二さんの圃場で行われました。

講師として、農業改良普及センターの大平誠指導員を迎え、28名の方が参加しました。

6月以降、低温・日照不足と多雨が続いたことで、なかなか生育が厳しい状況ということもあり、「南瓜の定植後の栽培管理」などのアドバイスを講習参加者に話していました。

その後、実際に圃場に入り南瓜の生育状況を確認しながら、参加者の方々が意見交換する場面が多く見受けられました。



大平指導員を囲む講習参加者

青年部草刈り

6月10日、青年部西当別ブロックはビト工地区防風林脇の草刈りを行い28名が参加しました。

これは、付近の不法投棄を防ぐ目的で行われているもので、今年度で7年目を迎えています。

この草刈りの効果として、近年では年々不法投棄も減少しており、地域に根ざした活動として環境美化に貢献しています。

今年度は、当別ブロックの部員3名も参加し、ブロック間の交流にもなりました。



草刈りの様子

青年部当別ブロックと農協職員との交流会

6月16日、青年部当別ブロックは職員との交流会を行いました。

この交流会は青年部と職員がより交流を深めようという行なわれているもので、今年度で9回目を迎えます。

交流会では、恒例行事となった自己紹介タイムが行われ、青年部員・職員はそれぞれの顔・名前が一致できるよう交流を深めました。



交流会の様子

当別グリーンツーリズム協議会

6月16日～18日、当別グリーンツーリズム協議会は、今年度初めての修学旅行生の受け入れを行いました。

1回目は、兵庫県雲雀丘学園高（ひばりがおか）の24名の生徒を6件の農家で受け入れをし、ひまわりの選別作業や餅つき・キャベツの種まきなどの農業体験学習を行いました。

当別グリーンツーリズム協議会では9月上旬から10月上旬の受け入れ農家の方を募集しています。興味のある方は、当別新産業活性化センターまでお問い合わせ下さい。

TEL: (0136) 527-5450



受け入れの様子

廃プラスチック回収作業 ～青年部～

6月21日、青年部では農業用廃プラスチック・廃タイヤの回収作業を行いました。

JA北石狩地区農業用廃プラスチック適正処理対策協議会の構成委員である青年部が毎年2回行っているもので、今年度1回目の回収作業を行いました。

4地区全体での回収は約51tとなり、昨年度の6月よりも、約5t多い回収となりました。

種類ごとに分別されたプラスチックは、後日回収者に引き渡され、適正に処理が行われました。

今回の回収は、10月となります。



麦ばら施設で行われた回収作業の様子

農村ホームステイ



草刈りの様子

6月11日、JA北いしかり青年部当別ブロック稲村政崇さんの圃場で札幌市の教員を招いて農作業を体験してもらう農村ホームステイの受け入れを開始しました。
平成25年度から北海道で徐々に広がり今年度から石狩地区農協青年部連絡協議会の活動としても本格的に取り組みられてきています。
従来の子供達を対象とした体験型ではなく、子供達を教える先生達に農業体験をしてもらい、その経験を授業や食育活動

先生と農家の方が触れ合うことで地域とのつながりを深めてもらうのが狙いです。
今回、初めて行われた受け入れは「日帰りコース」での実施となり、午前は、稲村さんの水田で「さし苗体験」・「環境整備体験」として畦・農道の草刈り作業やゴミ拾い作業を行い、午後からは座学として農産物生産に関わる勉強や水田の水管理・生育調査などの稲作のことを中心に座学が行われました。
体験終了後には、先生を交えて、青年部当別ブロックとの懇親会が行われ食育活動・現代の教育などについて、さまざまな意見交換が行われました。



座学の様子

JA北いしかり 葬祭事業 **信頼の葬儀をご提案・サポート致します**

お通夜・告別式、葬儀に関する相談

仏壇・お墓・法事に関する相談

供花・供物全般

お問い合わせ

本所資材店舗

☎ 0133-23-2249

24時間専用電話

☎ 0133-22-2000

担当=内澤

携帯 080-5584-5543

第1回 学生募集 **JAカレッジ**

- 60名 ●1カ年、全寮制 ●満24歳未満(平成28年4月1日現在)
- 大学卒及び見込、短大・専門学校卒及び見込、高校卒及び見込
- 試験日:9月10日・11日 ●願書受付:6月7日~8月15日 ●学校見学もできます

男女共学

JA、JA関連団体へ就職


お問い合わせ
資料請求

JAグループ職員養成校

JAカレッジ

一般財団法人 北海道農業協同組合学校

〒069-0834 江別市文京台東町43-1

☎0120-918-417 JAカレッジ 

現場から！

主任技師
大居 正一



秋まき小麦「縞萎縮病」の発生と対策について

今年産の秋まき小麦の生育は順調に推移し、出穂期も平年より10日早く、収穫期をまもなく迎えようとしているが、小麦病害で「縞萎縮病」の発生も例年より圃場により多く見られた。次年度の秋まき小麦栽培に向けた病害対策等について、記載するので参考にしたい。

1.発生原因

北海道では1991年に初めて道央地域のコムギ畑に発生が認められた。1996年から、本病に対して抵抗性が劣る品種「ホクシン」の導入と作付増加に伴い、道央部、道東部に広く分布するに至っている。

縞萎縮病の病原ウイルスはコムギ縞萎縮ウイルスで、ポリミキサグラミニス菌により土壌伝染し、汚染土壌が唯一の伝染源になっている。病土は数年間にわたって病原性を維持する。

縞萎縮病の感染は気温が5～15℃の時期に起こる。コムギ縞萎縮病の増殖は気温10℃前後、病徴進展は5℃前後が適温と確認されている。

よって、**昨年の秋のような根雪が遅く、秋が長い年次**や地域では**感染期間が長引くため発病しやすい傾向**にある。また、**早播きで発病が多くなる傾向**にある。

また、**土壌水分の多い圃場で発病が多くなる傾向**があるとともに、**本病に対する品種による抵抗性**にはあきらかに差が見られる。

2.発生対策(防除法)

①連作を避ける

・輪作することで縞萎縮病の菌密度を下げ、今後の収量増加や雑草対策にも効果がある。

②早まきを避ける

・秋まき小麦の**適期播種及び適正な播種深度(3cm)**を守り、病害の回避に心がける。

③抵抗性品種を使用する

・「きたほなみ」を連作することによって、縞萎縮病の菌密度は下がらず逆に密度が広がり、大幅な収量減に繋がるので、**抵抗性品種の「ゆめちから」や春まき小麦への切り替え**に努める。ただし、品種切り替え時の混麦が心配されるので収穫後の除草剤処理、作業機、乾燥機等の掃除等の徹底に努める。

④土壌水分の高い圃場では排水対策を講じる

・**水はけの良い圃場作り**は、収量、品質向上に繋がる。

⑤トラクター作業で病土が分散する恐れがあるので、発生圃場の作業は最後に行うよう留意する。**作業した農機具に発生圃場の土壌が付着した場合は良く洗浄する**

・自分の圃場から圃場への拡散だけでなく、他の生産者への感染が懸念されるため、発生圃場で作業した後は、タイヤ・作業機の内外の洗浄、清掃をこまめに実施する。



写真1 発病圃場の症状



写真2 発病株の症状

秋まき小麦圃場の雑草「ヒゲガヤ」等の対策

昨年、秋まき小麦の圃場で強害雑草「ヒゲガヤ」(イネ科雑草)の発生が見られ、駆除等対策について対応してきたが、**今年度においても秋まき小麦の出穂と共にヒゲガヤの発生も見られるようになっている**。発生が広まる傾向にあるので圃場をよく確認し、広まらないよう早期駆除の徹底に努めたい。

1. 「ヒゲガヤ」の来歴とJA管内の発生経路

ヒゲガヤは地中海原産の一年生雑草、小麦畑の雑草としては、2002年に青森県で発生確認、北海道では2008年頃に石狩、空知等でも発生が確認され、**既存の除草剤が効かない難防除雑草**として広まっている。JA北いしかり管内においては数年前から発生があったと見られるが、当別町で昨年から発生が目立つようになり、徐々に広まる状況にある。

2. ヒゲガヤの拡大経路

- ①ヒゲガヤは繁殖力が旺盛で、前年圃場の周辺や用水路付近に生えていた程度のものが、**秋まき小麦の作付により翌年には圃場一面に発生拡大**する状況にある。
- ②圃場内や、隣接圃場への拡散は小麦収穫や麦稈の搬出、碎土作業等、機械作業によって種子が拡散され広まっている。
- ③除草剤処理効果～普及センターの調査事例から、秋まき小麦栽培時の土壌処理剤、生育処理剤の効果比較試験から、いずれの除草剤もヒゲガヤ抑制効果は不十分であったと報告している。



写真3 秋まき小麦圃場ヒゲガヤの発生 (H28.6.20当別町)

3. 秋まき小麦への影響

- ①圃場周辺での生育(草丈)では20~30cmであるが、秋まき小麦圃場内では**小麦に施用した肥料を吸収し、「ヒゲガヤ」の生育は著しく旺盛**となり、秋まき小麦の生育、収量に対する影響が大きい。
- ②「ヒゲガヤ」種子の拡散
- ③北農研調査から収穫時の秋まき小麦圃場の採土調査で、推定埋土種子量5,640粒/m²だったと報告している。



写真4 用水路付近のヒゲガヤの生育 (H28.6.17当別町)

4. 「ヒゲガヤ」対策

- ①輪作の実施
秋まき小麦の連作を避け、**イネ科の雑草処理除草剤が使用できる作物と輪作** (豆类・甜菜・野菜等) することで発生軽減に努める。
- ②後作に春まき小麦の栽培
当別町に隣接する地域での栽培事例から、秋まき小麦で「ヒゲガヤ」が**多発した圃場に翌年春まき小麦を栽培**したが、ヒゲガヤの繁茂は見られなかったとの報告がある。
- ③秋まき小麦収穫後の除草剤散布
「ヒゲガヤ」発生圃場では**秋まき小麦収穫後浅く碎土(5~10cm)・鎮圧**し、ヒゲガヤの発芽をある程度生え揃えたところで、除草剤グリサホート剤処理を数年行い発生密度の低減に努める。**「ヒゲガヤ」等雑草の発芽・生育を確認したら除草剤散布**を行う。
- ④機械作業の掃除徹底で種子拡散軽減
秋まき小麦**収穫・麦稈収集等の機械作業**による**種子拡散に十分注意**する。発生圃場の収穫作業を最後にするか、**作業機械の掃除**をしっかりと行ってから次の圃場に入る。
- ⑤その他 「ヒゲガヤ」の**発生が軽微な場合、抜き取り作業により発生軽減**に努める。

なんでも掲示板

■JA北いしかり毎月楽しみにしています。今月パズル書きたくなり出しました。

(ペンネーム 老人さん)

■6月は低温続きで中旬も終わろうとしています。露地野菜は毎日のように寒い強風にあおられ今日は又畑の中が水害になるほどの大雨で今度こそ暖かい日光が浴びられる様作物達も待ち望んでいると思います。

(当別町 倉田麗子さん)

■家のうらの畑に野菜(カボチャ・キュウリ他)を植えました。まだ寒いので小さいです。

(ペンネーム パパさんさん)

■今月も風がつよくうらに植えた野菜が揺れていて折れないかと心配になります。花の苗も小さいのにゆれて、根から抜けなまいかと気になるのですが何ともできない…「風よやさしくふいてくれ!!」

(ペンネーム 足さん)

■田植え時はすごく暖かい日が多かったのに最近雨ばかりで低温。今年、これから先どう成るのか。少し心配な毎日です。

(ペンネーム ストロベリーさん)

■国道を車で走っていると鹿注意の標識をよく目にする。本当に車の50メートル位手前を横切っていてビックリする。標識あなどることなかれ!!

(石狩市 山本盛吉さん)

■最近就活が終わりました。就活中、よく「まりかって名前初

めて聞いた」と言われたのですが、それほど珍しい名前でしょうか?地味に気になっています。

(当別町 佐藤真理香さん)

■もうすぐ孫が生まれます。毎日わくわくしながら待っている所です。

(ペンネーム 匿名さん)

■天候に左右されるお仕事の農家の皆様方にとりまして、気を揉む季節ですね。今年の7月・8月の予報は(2010年の猛暑、記憶していますか)その年と同じように暑いとのこと。雨量も多い様です。お体に気を付けて、頑張ってください。

(当別町 岩田美智子さん)

■お天気が悪く憂鬱です。はやくものすごくあつくなしてほしいですネ。

(当別町 佐々木ミヨ子さん)

■春の農作業(田植え)も落ち着きよいよ夏本番です。今年の夏はラニーニャだそうで体も応えると思いますが皆さん頑張ってくださいよ。

(札幌市 堀江巧朗さん)

■田植えの話題に秋に豊作になってほしいなあと思いました。

(ペンネーム ひなひなさん)

■田植えが終わりひと安心と思いきや鹿に荒されて大変です。

(ペンネーム ミセスパーバさん)

■昨日6月12日びえいヘルシーマラソン参加してきました。

(旭川市 鳴海孝一さん)

■友人がイナダ(50cmぐらい)を釣って来たので捌いてやり私もごちそうになりました。いきが良かったので、すごく美味しかったです。

(ペンネーム 魚大好きさん)

■曇天・雨天・低温さみで農作物の生育が停滞していますが、天候回復を願っています。

(当別町 藤野哲雄さん)

■JA北いしかりトピックスを読み、園芸市、はなポックと悪天候により~と主催者の皆様以上に楽しみにしていた地域の皆も残念だったろうなと思いました。

(ペンネーム こさちおばさん)

■家庭菜園のジャガイモが今年の収穫をみると、いつもより、少ないです。どこが悪いのかわかりません。難しいものです。

(神奈川県 藤井淑江さん)

■ハウスの中に植えた2本のスイカあと何日かで収穫できると思っていたがカラスに穴をあけられた。2個のスイカすごく残念。又、次の日も2個穴をあけられたので、入口とあいている所にネットをパッカーでとめたらスズメも入らなくなり一安心かな…?

(当別町 阿部準子さん)

ここに寄せられたお便りの住所・氏名・年齢などの個人情報、この広報誌以外で使用することはありません。

クロスワードパズル

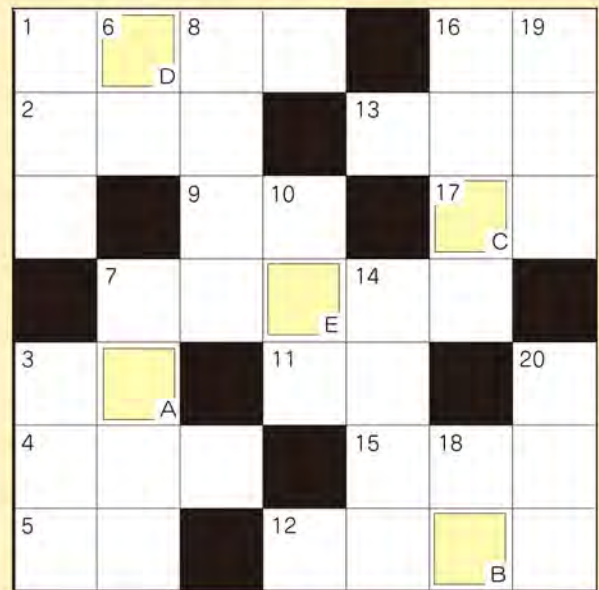
二重マスの文字を
A～Eの順に並べてできる
言葉はなんでしょうか？

タテのカギ

- 1 ……一抹の―がよぎった
- 3 ……曲芸の上手な海獣
- 6 ……鳴門海峡には大きなものができます
- 7 ……小川の―が聞こえる森
- 8 ……支点、―、作用点
- 10 ……釣りでは「こませ」ともいいます
- 14 ……家にまっすぐ帰らずに……
- 16 ……お茶やたばこをのんで一休み
- 18 ……剣道で頭に着ける防具
- 19 ……ヘビが巻くもの
- 20 ……富士五湖で2番目に小さな湖

ヨコのカギ

- 1 ……軒先でチリンと涼しげな音を立てます
- 2 ……小倉あんの材料になる豆
- 3 ……暑い日にはたくさんかきます
- 4 ……イワシやウナギなどの稚魚。―干し
- 5 ……錠前の穴に差し込みます
- 7 ……―制と比例代表制で行われる参院選
- 9 ……―をかけて作物を育てる
- 11 ……セーラー服に付いているものは大きめ
- 12 ……小さな金属球をはじく大人向け遊戯
- 13 ……トート、ポストン、ハンドといえば
- 15 ……天気予報では午前0時から午前3時ごろのこと
- 16 ……針穴に通す物
- 17 ……アマではありません



6月号の答え・当選者 **A B C D E**
ウ ナ ジ ユ ウ

今回24名の応募の中から、抽選の結果次の3名の方々が当選しました。おめでとうございます。

ペンネーム
たっちゃんのお姉さん・こさちおばさんさん・匿名さん

郵便はがき
〒061-0295
JA 石狩郡当別町
北いしかり 錦町53番地57
企画管理課 行

- ①パズルのこたえ
- ②〒・住所
- ③氏名
- ④年齢
- ⑤意見や要望、身近にあった出来事などの情報をお寄せ下さい。紹介させていただきます。

【応募方法】

- 氏名や住所を伏せたい場合は、その旨ご記入願います。
 - ファックス・Eメールによる応募も受付いたします。
- FAX : (0133)22-2615
Eメールアドレス : kanri03@ja-kitaishikari.or.jp

【締切日】

平成28年7月22日(金)到着分まで

【賞品】

正解者の中から抽選で3名の方へ約2000円相当の当JA加工品の詰め合わせをさしあげます。



JAの予定表

7月	上旬	■ メロン共選開始 (厚田支所)
	中旬	■ 消火器推進 (生産資材課)
8月	中旬	■ 人参共選開始 (西当別支所)
		■ 南瓜共選開始 (農畜産課)

北海道地方の気温・降水量 3か月予報

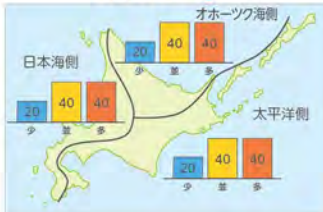
平成28年6月24日 札幌管区气象台

向こう3か月の予想

気温



降水量

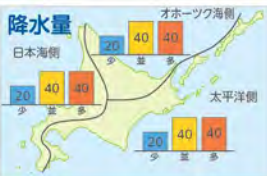


月別の予想 7~9月

7月

低気圧や前線の影響を受けやすい見込みです。日本海側・オホーツク海側では、天気は数日の周期で変わりますが、平年に比べ曇りや雨の日が多いでしょう。太平洋側では、平年に比べ曇りや雨の日が多い見込みです。

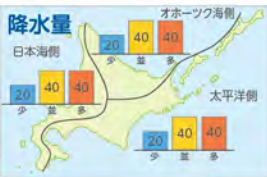
平年の日数	晴れ	降水
札幌(日本海側)	13.0	8.0
網走(オホーツク海側)	13.2	9.9
釧路(太平洋側)	8.1	10.2



8月

高気圧に覆われる日や気圧の谷の影響を受ける日がある見込みです。平年と同様に天気は数日の周期で変わってでしょう。

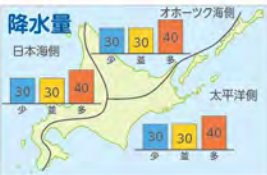
平年の日数	晴れ	降水
札幌(日本海側)	15.4	8.5
網走(オホーツク海側)	15.0	9.3
釧路(太平洋側)	10.9	9.5



9月

高気圧と低気圧が交互に通る見込みです。平年と同様に天気は数日の周期で変わってでしょう。

平年の日数	晴れ	降水
札幌(日本海側)	16.5	9.7
網走(オホーツク海側)	16.7	10.4
釧路(太平洋側)	14.3	9.6



(晴れ日数:日照率が40%以上の日数 降水日数:日降水量が1mm以上の日数)

理事会報告

〈第6回理事会〉 6月28日午後3時00分より、本所第1会議室にて開催されました。

Ⅰ. 監事監査報告(第1四半期定期監査)

Ⅱ. 議事

議案第1号 コンプライアンス規程並びに「コンプライアンス・マニュアル」の改正について
議案第2号 組合員の出資口数の減少について

Ⅲ. 報告事項

- (1) 各事業報告及び財務報告(平成28年5月末)
- (2) J Aバンク基本方針に基づく「J A財務モニタリング」および「体制整備モニタリング」報告について
- (3) 職員定期昇給並びに夏期手当支給報告
- (4) 組合員の加入・脱退並びに持分譲渡について
- (5) 平成28年度営農計画書基準の変更にについて



消火器の 巡回サービスについて



皆様方におかれましては日頃より購買事業に対し、特段なるご理解とご協力を頂き、誠にありがとうございます。

標記につきましては、消火器の総合点検のため巡回いたしますので、万一の事故に備え、ぜひこの機会に万全の態勢を整えていただきたく、お願い申し上げます。

巡回期間 平成28年7月中旬～8月末

巡回業者 丸興商事株式会社

札幌市白石区中央1条5丁目3-23

011-841-1286

私達が巡回します



斉藤 直樹



長谷川 武好



仲野 拓美

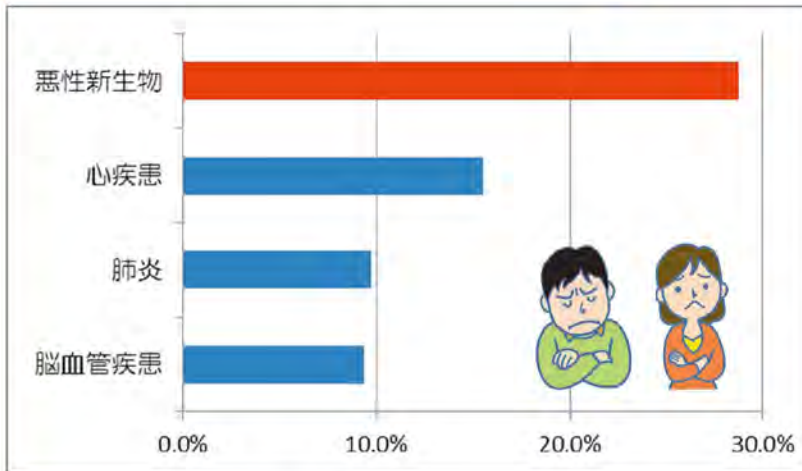


井上 旭

連絡先：購買部生産資材課資材店舗
TEL：23-2249（資材店舗 直通）

「がん」のことご存じですか？

1. 日本人の死因の上位4疾患は？



参考)「人口動態統計 2013年」厚生労働省

■生涯で「がん」にかかる確率は？

男性

60%

(男性全体で約2人に1人が罹患)

女性

45%

(女性全体で約2人に1人が罹患)

参考) 国立がん研究センター「最新がん統計」

約3割の方が「がん」を原因として亡くなっています！

2. 「がん」にかかる治療費は？

治療費は高額で、入院期間は長くなる傾向があります！



がんの種類	平均入院日数	治療費 (3割負担)
胃がん	18.8日	約29万円
結核がん	15.4日	約25万円
直腸がん	18.7日	約34万円
気管支および肺がん	14.1日	約23万円
乳がん	12.9日	約23万円

がん治療は手術をはじめ、薬物治療、放射線療法などを併用して行われる場合が多く、他の病気より治療費が高額になり、入院期間も長くなる傾向があります！

参考) 全日本病院協会HP (2013年1月-3月) より抜粋 治療費は万円未満四捨五入

3. 「がん」にかかった人の生存率は？

がん患者の59.8%が5年以上生存しています！



■がん患者の生存率 (5年生存率)

- (1) 全がん：60.0%
- (2) 前立腺がん：82.9%
- (3) 胃がん：64.0%
- (4) 乳がん：88.4%

参考) (財) がん研究振興財団「がんの統計 2013年度版」(全国がん(成人病)センター協議会加盟施設における5年生存率 2001~2005年診断例)



JAのがん共済は、がん罹患後も 生き続けるための保障です。

1. おすすめポイントは？

- ① 初期にみられる上皮内がんのほか、脳腫瘍まで
幅広いがんを一生保障します！※脳腫瘍は良性も含まれます！
- ② がん診断共済金とがん治療共済金で、
がん診断時から再発・長期治療までしっかりカバー！
- ③ がん入院保障は1日目から日数無制限なので安心！
がん手術・放射線治療も手厚く保障します！
- ④ がんで先進医療を受けたときの技術料を、
通算1,000万円まで保障します！（先進医療保障ありを選んだ場合）

2. 仕組内容は？

<がん入院日額 5,000 円、先進医療保障ありの場合の保障内容>

		日数無制限	何回でも保障	何回でも保障	何回でも保障 (1年に1回)		
	がん診断 共済金※1	がん入院 共済金	がん手術共済金※2	がん放射線治療 共済金※2	がん治療 共済金※3	がん先進医療 共済金※4	がん先進 医療一時金※4
基本型	入院日額×100倍 50万円	1日につき 5,000円	入院中手術 入院日額×20倍 1回あたり 10万円 外来手術 入院日額×5倍 1回あたり 2万5千円	入院日額×10倍 1回あたり 5万円	入院日額×50倍 25万円	1回あたり 先進医療にかかる 技術料に応じて定める額 通算限度 1,000万円	1回あたり がん先進医療 共済金 × 10% 限度 30万円
充実型	入院日額×200倍 100万円		入院中手術 入院日額×40倍 1回あたり 20万円 外来手術 入院日額×10倍 1回あたり 5万円	入院日額×20倍 1回あたり 10万円	入院日額×100倍 50万円		

がん共済の責任（保障）の開始は、ご契約日からその日をきめて90日を経過した日の翌日からとなります。これより前に被共済者が悪性新生物または脳腫瘍と診断確定された場合には、ご契約は無効とし、共済金はお支払いいたしません。なお、共済掛金の払込免除は、ご契約日から保障します。

- ※1. がん診断共済金は共済期間を通して一回のみ支払われます。
- ※2. がん治療を目的とし、医科診療報酬点数表により手術料・放射線治療料が算定されるものを保障します（一部の手術を除きます）。また、がん放射線治療共済金は、60日に1回を限度とします。
- ※3. がん診断共済金または前回のがん治療共済金の支払事由に該当した日からその日を含めて1年を経過した日以後にがん入院共済金、がん手術共済金、がん放射線治療共済金が支払われることとなる入院、手術、放射線治療のいずれかを受けられた場合に、がん治療共済金をお受け取りになれます。（1年に1回を限度）
- ※4. 先進医療とは、療養を受けられた時点において厚生労働大臣が定める先進医療をいいます（一定の施設基準があります）。がん先進医療共済金の額は、先進医療にかかる技術料が1万円以上の場合は技術料の額、1万円未満の場合は一律1万円となります。
- ※ この共済において対象となる「がん」は悪性新生物（上皮内新生物含む）および脳腫瘍です。

【掛金例】がん入院共済金日額 5,000 円、基本型、99歳払込終了、先進医療保障あり、口座振替扱い 平成28年4月現在（単位：円）

加入年齢/性別	男性		女性	
	年払い	月払い	年払い	月払い
30歳	19,598	1,703	15,430	1,343
40歳	26,254	2,283	18,901	1,643
50歳	36,269	3,153	22,603	1,968

お問い合わせ



本所 共済課 ☎0133-23-2530
 西当別支所 管理金融課 ☎0133-26-2111
 厚田支所 管理金融課 ☎0133-77-2311

この資料は概要を説明したものです。詳細につきましては、「重要事項説明書（契約概要・注意喚起情報）」および「ご契約のしおり・約款」により必ずご確認ください。

[16019990037]

花き集出荷施設 共選パート募集

- 勤務地 北石狩農業協同組合 花卉共選場
(石狩郡当別町上当別2105番地1)
- 仕事内容 カーネーション、ヒマワリの共選作業、
- 雇用期間 7月中旬から、10月末まで
- 勤務時間 月、火、水、金、土、日の 8:00~17:00 (昼休み1時間)
休み:木曜日
- 雇用人数 若干名
- 給与体系 時給制 (時給770円~)
- 応募資格 女性男性問わず、健康な方。

7月15日(金)までに下記へご連絡ください。
後日、履歴書(写貼)を持参していただき、面接を行います。

お問合せ先

北石狩農業協同組合 花卉課 花卉共選場 ☎0133-26-2101

7

JULY

2018
No.207

発行 北石狩農業協同組合
編集 企画管理部 企画管理課
住所 〒061-0295 石狩郡当別町錦町53番地57
電話 0133-23-2530
ホームページアドレス <http://www.ja-kitaishikari.or.jp>
Eメールアドレス kanri03@ja-kitaishikari.or.jp

KITA
SHIKARI
PUBLICATION